

戦国時代が終わりを告げた桃山時代には、ユニークな形をした様々な絵や文字が描かれたやきものが登場します。その多くは美濃や唐津でつくり出され、京都や大阪の茶人たちに取り上げられることになりました。

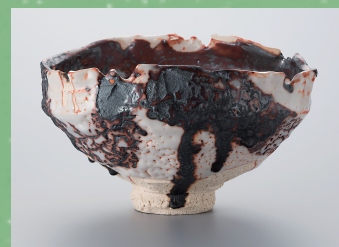
「桃山デザイン」とも言える角の取れた形状やゆるい絵や文様がほどこされた器は、現代の私達にも親しみを感じさせ魅了してやみません。

そこで本展では桃山時代の芸術性・先進性を今日まで伝える「桃山陶器」に着目し、京都や福井城出土の桃山陶器とともに、桃山陶器からインスピレーションを受けて制作された京都市立芸術大学の学生の作品も展示します。また、大正時代に興った桃山ブームである「桃山復興」の系譜を継ぐ福井県の作家・塚原芥山と山田和氏の作品も紹介します。

桃山デザインをキーワードとし京都と福井、過去と現在の作品交流をお楽しみください。



▲《志野魚文角皿》
塚原芥山 昭和（当館蔵）



▲《空海志野茶碗》
山田和 2021年（個人蔵）

関連イベント

◆担当学芸員によるギャラリートーク

日 時：9月10日（土）
9月18日（日）
9月25日（日）
各日 11時～（1時間）
会 場：福井県陶芸館 2階資料館
（2階展示室集合）
講 師：当館学芸員 倉澤 佑佳
内 容：作品の見どころをご紹介します。
聴講料：企画展入館料
事前予約不要、先着 15名。

◆特別対談「わたしの桃山デザイン」

日 時：9月17日（土）14:00～15:30
会 場：天心堂
講 師：山田 和氏（陶芸家）、
畑中 英二氏（京都市立芸術大学教授）
聞き手：当館学芸員 倉澤 佑佳
定 員：20名（事前予約制 先着順）
※電話申し込み TEL：0778-32-3262
内 容：陶芸家、研究者の視点からそれぞれの桃山デザインの魅力について語ります。
聴講料：本展観覧券が必要です。

◆関連展示「いにしへの陶工とあそんでみた」

期 間：夏期企画展会期中
会 場：福井県陶芸館 2階「資料館展示室」
内 容：5月に越前町立宮崎児童館においてワークショップを開催。児童館の子供達の作品を展示。
入館料：企画展入館料

アクセス

バス・JR 武生駅より〈所要時間 30分〉
福鉄バス（武生・越前海岸線）「かれい崎行」「陶芸村口」下車
福鉄バスに関するお問い合わせ
福井鉄道株式会社 嶺北営業所（TEL 0778-21-0712）

高速道路・武生 IC（京都・名古屋方面）より〈所要時間 30分〉
・鯖江 IC（金沢方面）より〈所要時間 30分〉
・敦賀 IC（名神・舞若道）より 305号線利用〈所要時間 50分〉
※駐車場は越前陶芸村総合駐車場をご利用ください

お問い合わせ

福井県陶芸館
〒916-0273 福井県陶芸館丹生郡越前町小曾原 120-61
TEL：0778-32-3262



※感染症対策により、会期・内容を変更する可能性があります。最新の情報は、SNS や Web サイトにてご確認くださいませようお願いします。